

みえ森林フェスタ

「みえ森林フェスタ」が10月13日、伊勢市の伊勢安土桃山文化村を会場に開催され、体験教室や森林活動の展示、物産販売など90以上のブースとステージイベントがあり、6,000名以上の来場者で賑わいました。

フェスタは森林とふれあい、楽しみながら森林について学んでもらうことを目的に、10月を「三重ものづくり月間」と定め、イベントが開催されています。

当署も木工のブースを開設しました。普段木材に触れる機会の少ない子どもたちにとって、様々な木を使い自分だけの作品を作る体験は新鮮だったようで、用意した材料が底をつく盛況でした。

出来上がったキーホルダーは「ランドセルに付け、大切にします。」と話していました。

また、保護者の方は、初めのうちは子どもたちが作成するのを眺めていましたが、途中から自分でも作り出し、子どもたちよりも熱心に取り組み、お気に入りの作品を作り上げ喜んでいました。

今後も様々な機会に木と触れ合う場を提供していきたいと思えます。

